

たかさう 連携だより

2026年発行
第230号
3月号

ほっとさろん・たかさきのご紹介 2

リハビリテーション室だより	3
栄養だより	4
薬剤部だより	5
高崎総合医療センター紹介予約方法	6
医師紹介コーナー	7
地域医療連携登録医のご紹介	8~9
外来診療担当表	10~11
院長閑話	12

鼻高にて

撮影：患者サポートセンター スタッフ

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります



ほ っ と さ ろ ん



たかさき



当センターでは、がん患者さんやご家族が自由に参加できるがんサロンを、毎月1回開催しています。治療中の悩みや不安、日常生活をどんな風に工夫して過ごしているかなど患者さん同士でお話しをしながら相談できるサロンです。

当日は専門的な研修を受けているピアサポーターや、当院のがん相談支援センターの看護師、ソーシャルワーカーも参加します。

事前申し込み不要
参加費無料

他院に受診されている
患者さんでも
参加可能です

途中参加
途中退室OK

合間で休憩も
取ります

駐車券引換

当院の駐車場を
ご利用の場合には
駐車場無料です
駐車券をお持ち
ください

日程 2026年3月10日(火) 午後13時半～15時半

場所 高崎総合医療センター2階 ほっとサロン(患者図書室)

●4月以降の日程については、院内掲示、
当院ホームページ、たかそう連携だより
にてお知らせします。

当日は直接会場へ
お越しください
マスクの着用をお願いします

お問い合わせ先

高崎総合医療センター
がん相談支援センター
027-322-5901 (病院代表)





リハビリテーション室 だより

リハビリテーション科の変遷

～2010年度～2025年度。一スタッフが実感したチーム力向上～

今回、一古参スタッフの目を通したリハビリテーション（以下、リハビリ）科の変遷をお話ししながら現在のリハビリ科についてお伝えできればと思います。

2010年度、私が新人として入職した当初のリハビリ科の体制は医師1名、理学療法士5名、作業療法士3名、言語聴覚士2名というものでした。日々の臨床業務には真摯に取り組んでいましたが提供可能なリハビリ量に対して依頼件数は大きく上回っており臨床業務以外に関しては十分に対応することができていなかった印象です。各セラピストの個人の能力に依存しておりリハビリ科のチーム力としては改善の余地がある状態でした。

その後、スタッフ数・役職者数の増加、機構内におけるスタッフの異動、機構外施設からの新スタッフの入職、業務改善などが行われリハビリ科の「量・質」に変化がみられました。また「新しい風」が流入したことで組織風土の変化を感じることもできました。

2025年度現在、リハビリ科の体制はリハビリ科部長医師2名、理学療法士17名、作業療法士9名、言語聴覚士4名、メディカルアシスタント1名となっています。入院患者さんに対するリハビリ提供以外にも患者サポートセンターでの入院前指導、外来心臓リハビリテーション、土・日・祝日リハビリも部分的に実施しています。またその他の院内外活動としては言語聴覚士の栄養サポートチームとの連携強化、科内一次救命処置研修の充実、実習生受け入れ、各種学会発表、災害派遣医療チームへの参加など多岐に渡ります。

以前参加した研修で「良い組織は共通の目的を持ち協働意思があり適切な意思疎通が行われている」と学びました。現在のリハビリ科はかつてよりもこの状態に合致しており様々な要望に応えうるチーム力を備えていると感じています。今後もリハビリ科一丸となって地域の皆さんのQOL向上に寄与できればと思います。



栄養だより

2025年度栄養関連の学会・研修会等について

栄養管理室では、学びを深めるため日々の業務のほか、外部にて開催される学会や研修会に参加しております。そのなかで、2026年2月にはJSPEN（日本栄養治療学会）主催の第41回学術集会在開催され、本原稿の執筆時1月において、栄養管理室より3題を発表予定です。また、今年度はその他にも2025年7月に開催されたJSPEN 関東支部学術集会、2025年11月に第79回国立病院総合医学会にてそれぞれ1題の発表を行いました。発表内容は給食管理や栄養食事指導、臨床栄養管理といった、日々の取り組みをまとめたものではありませんが、業務を振り返り、より良い栄養管理室の運営を行うために重要な役割を持っています。

当院の管理栄養士は全国国立病院管理栄養士協議会の会員に属しており、病院が所属する関東信越グループにおいては年3回の研修会や学会の開催、年2回の役職別研究会が計画されており、日々の業務での疑問点などを含めたディスカッションの場も設けられています。その他にも種々の学会がありますが、適宜参加する事で他の病院での取り組みや医療における最新の情報などを含めた知識のアップデート、より専門性を高めた資格の取得を行うことで、日々の業務に役立てています。

現在管理栄養士が取得している資格としては、NST専門療法士、がん病態栄養専門管理栄養士、病態栄養認定管理栄養士、日本糖尿病療養指導士、肝疾患病態栄養専門管理栄養士、健康運動指導士になります。今後もより良い栄養管理が実施できるよう努めてまいります。





薬剤部だより

薬剤部 神尾 咲留未

知っておきたいHIV治療のいま：前向きに自分らしく生きるために

「HIV（ヒト免疫不全ウイルス）」と聞くと、まだ多くの方が「怖い病気」というイメージを持たれるかもしれません。しかし、医療が進歩した2026年現在、HIV治療は劇的な変化を遂げています。

現在のHIV治療は、毎日お薬を飲むことで、体内のウイルスの活動を抑え込むことができます。ウイルスが十分に抑えられていれば、免疫力は健康な時と同じ状態に保たれ、お仕事や勉強、趣味、そして恋愛や出産も、自分らしい生活をそのまま続けることが可能です。

今、世界中で知っていただきたい大切なキーワードに「U=U」という言葉があります。これは「お薬の使用によりウイルスが検査で見つからないほど抑えられていれば、他の方に感染させることはない」という意味です。この科学的な事実が証明されたことで、周りの方への感染を過度に心配する必要がなくなり、多くの患者さんが前向きに日常を過ごされています。

また、お薬の飲みやすさも大きく改善されました。以前は何種類もの薬を飲む必要がありましたが、現在は「1日1回1錠」で済むお薬が主流です。さらに、最近では「数ヶ月に1回の注射」だけで効果が続く新しいタイプの治療法も選べるようになり、毎日の飲み忘れを心配せずに過ごせる時代になっています。

HIV治療で最も大切なのは、体の異変を感じる前に早く見つけ、早く治療を始めることです。早期発見できれば、エイズの発症を防ぐことができ、健康な方と変わらない寿命を全うすることができます。「もしかして」と不安に思うことがあれば、まずは保健所やクリニックの検査、または当院までご相談ください。

当院薬剤部では、患者さんお一人おひとりご納得して治療を続けられるよう、お薬の正しい使い方や体調管理について丁寧にサポートしています。プライバシーにも十分配慮しておりますので、お薬に関すること、生活の中での不安なことなど、どうぞ安心してお気軽にお声がけください。



高崎総合医療センター 紹介予約方法

急患、急ぎの予約につきましては、まずはお電話にてご連絡をお願いいたします

新設!

Web予約

紹介元がインターネットから予約
(ID発行が必須となります)

FAXによる予約

紹介元から専用申込書をFAX
(紹介状は後日でも可)

患者電話予約

紹介元から専用申込書と
紹介状をFAX

ネット予約枠の 空き確認

紹介元が患者様と空きを
確認してその場で予約
24時間受付

紹介元へ地域連携室 から連絡

平日 8:30~18:30
土曜 8:30~17:30

患者さんから 地域連携室へ連絡

平日 11:00~16:00

お電話で予約の空き状況を
確認しながら予約を入れる

外来担当医のみのご予約となりますので、
医師希望がある場合は
従来の予約方法で
お願いいたします



紹介状を翌営業日15時までに
FAXかアップロード
(アップロードはWeb予約の場合のみ)

初診当日

2025年4月から運用開始

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



放射線治療科

たむら みどり

田村 翠

2025年4月より高崎総合医療センター放射線治療科に赴任しました、医師5年目、専攻医3年目の田村翠と申します。私は高崎市出身で、福島県立医科大学を卒業後、地元でがん診療に携わりたいという思いから群馬に戻りました。初期研修は群馬大学医学部附属病院で2年間行い、以降は群馬大学放射線治療科の一員となっております。

当院は西毛地域の拠点病院であることに加え、放射線治療科を含む多くの診療科の専門医を養成する教育機関としても重要な役割を担っています。私自身も患者さんのお役に立てる放射線治療医となるべく、日々経験を積ませていただいております。患者さん・ご家族からの温かいお言葉や、現場の皆さんのサポートのおかげで、安心して診療や研鑽に励むことができています。この場をお借りして感謝申し上げます。

当院には3台の放射線治療装置（外部照射2台＋小線源治療1台）がありますが、いずれも2024年末以降に新しくなったばかりでこの春には更新が完了します。以前よりできる治療の幅も広がっており、放射線治療科スタッフ一同さらに精進してまいります。皆さま今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

病理診断科の鈴木文と申します。

大学進学を機に当県に移り住み、学生時代から長くこの地域で生活しながら、医療の現場に関わってきました。群馬大学を卒業後、臨床研修を経て群馬大学大学院に進学し、博士課程在学中から病理診断のトレーニングを積みました。その後、病理専門医を取得し、大学病院および関連施設で診断経験を重ねたのち、当院に赴任しました。

当科では、手術や内視鏡検査などで採取された組織や細胞を顕微鏡で詳しく調べ、病気の診断を行っています。病理診断は、治療方針を決めるうえで重要な役割を担っています。患者さんに直接お会いすることのない立場ですが、その判断が診療の方向性を左右することを意識し、常に誠実に診断に向き合っています。今後も臨床各科や地域の医療機関と連携しながら、診療を支えてまいります。

病理診断科

すずき あや

鈴木 文

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

高崎西口ごうだ内科

院長あいさつ

私は大学卒業後、県内の病院にて内科系疾患や感染症診療の研鑽を積んでまいりました。これまでに培った知識や経験を活かし、地域の一員として、多くの皆様に健康と安心をお届けできるよう、精一杯努力していきます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



高崎西口ごうだ内科
院長
合田 史



診療科・病院案内

内科・感染症内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:30~18:30)	●	●	●	△	●	△	△

群馬県高崎市鶴見町4-2
TEL: 027-386-3321

当院は内科系疾患に幅広く対応しています。高血圧や高脂血症、糖尿病といった長期管理を要する生活習慣病、咳、便秘、痛み、発熱、めまい等の一般的な症状、また健康診断で指摘された異常等ありましたら、ご相談ください。必要に応じて、専門医や連携医療機関への紹介も行っています。また感染症内科として、インフルエンザや新型コロナウイルスはもちろん、肺炎や尿路感染症、胃腸炎や帯状疱疹、男性性感染症にも対応します。血液、感染症、X線の各種検査は院内で測定可能な項目もあり、即日結果をお伝えできます。そのほか、健康診断や予防接種も行っておりますので、お気軽にご来院ください。

いしもとレディースクリニック

院長あいさつ

2024年4月1日より院長を務めさせていただいております、岩宗政幸(いわむねまさゆき)と申します。前院長からお声がけをいただき、診療を引き継ぎさせていただくこととなりました。丁寧な診療を心がけ、少しでも話しやすい雰囲気になれるよう努めてまいります。



いしもと
レディースクリニック
院長
岩宗 政幸



診療科・病院案内

産婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:15)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~17:45)	●	●	●	●	△	△	△

群馬県高崎市中泉町608-2
TEL: 027-372-4188

当院では、女性の健康と幸せをサポートしております。近年、産科が高崎市内でも少なくなっていますが、昨今変わらず女性は女性特有の病気や、月経による体調の変化などを抱えています。いしもとレディースクリニックは高崎市、また近隣地域から通いやすく、院内の雰囲気、スタッフの明るい対応で気兼ねなくご来院いただける環境づくりを大切にしています。なによりも女性の幸せと、家族の幸せを応援しています。高崎市で産科・婦人科をお探しならいしもとレディースクリニックへご来院ください。

めぐみクリニック

院長あいさつ

私たちが目指すのは、「地域の皆さまに信頼されるクリニック」です。そのために患者さん1人ひとりの健康上の悩みや不安に真摯に向き合い、納得いただいたうえで治療を受けていただけるよう、分かりやすい、丁寧な説明を心がけております。お気軽にご相談、ご来院ください。

地域に密着し、皆さまの健康をお守りするべく全力を尽くしてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



めぐみクリニック

院長

塚田 悦恵

診療科・病院案内

耳鼻いんこう科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	△	●	●	※	△
午後(14:30~17:30)	●	●	△	●	●	△	△

※土曜は、完全予約制となります。

群馬県佐波郡玉村町下新田1119-6

TEL: 027-030-6200

当クリニックは、小さなお子様からお年寄りまで、安心してご来院いただける、アットホームなクリニックです。おもに耳、鼻、喉、顔、首の病気を専門に診療しています。中耳炎、難聴、顔面神経麻痺、副鼻腔炎、扁桃炎、睡眠時無呼吸症候群、咽頭腫瘍、頭頸部腫瘍などの疾患のほか、めまい、アレルギーの相談にも応じています。耳、鼻、咽喉頭の中は、患者様にとって見えにくい部分です。当院は最新の画像ファイリングシステムを使って、症状や治療法を分かりやすく説明しています。またインフォームドコンセント（十分な説明と理解に基づく同意）を徹底しております。

江木町クリニック

院長あいさつ

私は、循環器医師として群馬県内で10年以上勤務し、2024年に江木町クリニックを引き継いで開業しました。産業医科大学を卒業後、病院に勤務をして幅広い臨床経験を積んでまいりました。高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病をはじめ、心不全や不整脈などの循環器疾患を中心に診療を行っています。日本循環器学会 循環器専門医や日本内科学会総合内科専門医として専門的な知識と経験を活かし、丁寧に分かりやすい説明を行うよう努めています。お困りのことがあれば、江木町クリニックへお気軽にご相談ください。



江木町クリニック

院長

村場 祐司

診療科・病院案内

内科・外科・循環器内科・胃腸内科・リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	●	△	●	●	△	△

群馬県前橋市江木町98-5

TEL: 027-263-1101

地域のかかりつけ医として、心臓疾患から風邪や胃腸炎などの一般的な病気まで総合的に対応しています。循環器専門の医師による診療により、高血圧や動悸、息切れ、胸の痛みなどでお困りの方に適切な治療を提供します。当院では、苦痛の少ない発熱検査を実施する発熱外来や、内視鏡検査による胃腸内科診療、外傷・創傷の治療も行っています。通院が困難な患者さんには訪問診療を実施し、ご自宅で安心して医療を受けていただけます。駐車場を12台完備し、24時間WEB予約システムの導入など、患者さんにとって通いやすい環境を整えています。予防接種や健康診断にも対応し、地域の皆さんの健康管理を総合的にサポートいたします。

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small> (田村 耕 成) <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small> (合田 史)	佐藤 正 通
栄養食事指導外来		佐藤 正 通 <small>午後</small>		佐藤 正 通 <small>午後</small> 予約専門外来	
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	伍井 友 哉 <small>第2, 4週午前</small> 星 野 晶 子 <small>第1, 3, 5週午前</small> 中里見 征 央 <small>午後</small>	渡辺 光 治 <small>午前</small>	伍井 友 哉 <small>午前</small> 渡辺 光 治 <small>午後</small>	中里見 征 央 <small>午前</small>
血液内科	(三井 健 揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	戸塚 淳 <small>(植原 正 也)</small>	植原 良 太 <small>午前</small> 戸塚 淳	渋沢 信 行 <small>午後</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small> 植原 良 太
脳神経内科	平柳 公 利 清水 千 聖	平柳 公 利	清水 千 聖 佐藤 星 矢	柴田 真	木部 朱 理
呼吸器内科	中川 純 一 <small>(井上 俊)</small> <small>午前</small>	細野 達 也 倉島 優 理 亜	小林 頂 <small>(田口 浩 平)</small>	中川 純 一 若松 郁 生	細野 達 也 根 生 明 季 <small>(田口 浩 平)</small> <small>午後</small> <small>午前</small>
消化器内科	長沼 篤 <small>午前</small> 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 上原 早 苗 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	星野 崇 <small>午前</small> 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small> 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 増田 智 之 <small>午前</small> 井戸 健 太 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	長沼 篤 <small>午前</small> 増田 智 之 <small>午前</small> 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 齋藤 堇 <small>午前</small>	上原 早 苗 <small>(紹介のみ)</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 書上 愛 <small>午前</small> 田中 琴 <small>午前</small>
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌 樹 村田 智 行	高橋 伸 弥 大駒 直 也	広井 知 歳 羽鳥 直 樹	福田 延 昭	小林 紘 生 柴田 悟
新患外来(午前)	高橋 伸 弥	柴田 悟	村田 智 行	羽鳥 直 樹	大駒 直 也
不整脈外来(午後)	太田 昌 樹		太田 昌 樹		小林 紘 生
心不全総合外来(午後)		高橋 伸 弥			
ペースメーカー外来(午後)					太田 昌 樹 <small>第2, 4週</small>
精神科	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small> (井田 逸 朗) <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> 新井 修 平 <small>午後</small> 溝口 史 剛 山下 真 沙 美 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> 倉田 加 奈 子 <small>午前</small> 溝口 史 剛 <small>午後</small> 新井 修 平 <small>午前</small> 田口 未 奈 <small>第1, 2, 3, 5週午後</small> 前原 利 勝 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> 倉田 加 奈 子 <small>午後</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> 尾形 詩 音 <small>第1, 3, 5週午後</small> (滝沢 琢 己) <small>第2, 4週午後</small> <乳児健診> <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small> 倉田 加 奈 子 <small>午前</small> 野村 美 緒 <small>第1, 3, 5週午後</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>第2, 4週午後</small> 春日 夏 那 子 <small>午前</small> 八木 龍 介 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> 小笠原 聡 <small>午前</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>第2, 4週</small> 八木 久 子 <small>(浅見 雄 司)</small> <small>第2, 4週</small> (高橋 駿) <small>第3週午後のみ</small> <small>第1, 3, 5週</small>
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small> 鈴木 雅 貴	小川 哲 史 <small>午前</small> 真木 茂 雄 小川 哲 史 <small>午前</small> 小川 哲 史 <small>午後</small>	家田 敬 輔 <small>午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来</small> 大曾根 勝 也	平井 圭 太 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small> 新井 萌 々 花	宮前 洋 平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来</small> 内藤 稜 山
栄養サポート外来		小川 哲 史 <small>午前</small>			
禁煙外来		小川 哲 史 <small>午後</small>			
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和7年12月5日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聰太 大屋太裕 <small>午後</small>	柴田康博 栗原聰太 大屋太裕 <small>午後</small>	交代制	柴田康博 井上雅晴	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	午前・午後	田中俊行 午前・午後	田中俊行 午前・午後	田中俊行 午前・午後	田中俊行 午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔	(中澤祐子) 交代制 <small>午前・予約</small>	高他大輔 本田周子 <small>午前</small>
	<手術日>	本田周子	本田周子	<手術日>	交代制 <small>第1,3,5週午前</small> <手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平 <small>午前</small>	茂原淳 <small>午前</small>
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 <small>第1,3週午前/第5週午前・午後</small> 高坂貴行 <small>第2,4週</small> 牛久保陸生	<手術日>	伊部崇史 <small>午前</small> 高坂貴行 牛久保陸生 <small>午後</small>	<手術日>
整形外科	荒谷毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 市川景一 <small>午前</small>	荒谷毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 市川景一 <small>午前</small>	新井厚 <small>午後</small> 茂木智彦	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井厚 <small>午後</small>		<手術日>	
形成外科	交代制 <small>午後</small> <手術日>	正田晃基 角田彩 <small>午後</small>	正田晃基 <small>第1,5週午前/第2,3,4週午後</small> 角田彩 <small>第2,3,4週午前/第1,5週午後</small> 高井美那 <small>午後</small>	角田彩 <small>午前</small> 高井美那 <small>午後</small> <手術日>	正田晃基 <small>午前</small> <手術日> <small>午後</small>
脳神経外科	田中志岳	連携枠 <small>午前</small>	<手術日>	常岡明加	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子 中島理子	岡田悦子 周藤貴之	中島理子 (井上千鶴) <small>午前</small>	岡田悦子 周藤貴之
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 高本悠介	<産後健診> (井上直紀) <small>午前</small>	太田康裕 (金井眞理) <small>午前</small>	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 <small>紹介・予約</small>	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史
放射線治療科	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠 (井上徹朗) <small>午前</small>
歯科口腔外科	柴野正康 田中斉	<手術日>	柴野正康 田中斉	柴野正康 田中斉	<手術日>
新患外来	田中斉		柴野正康	柴野正康 田中斉 <small>午後</small>	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 <small>第1,3,5週のみ</small> (倉持真理子)	稲川元明 (倉持真理子) (荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2,4週のみ</small>	稲川元明 (倉持真理子)	稲川元明	稲川元明 (倉持真理子)

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.57

「ばけばけ」 小泉八雲と夏目漱石



院長 小川 哲史

昨年秋から放送しているNHK朝ドラ「ばけばけ」を楽しんでいます。ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）とその日本人妻、小泉セツをモデルにした夫婦の物語で、ヒロインのセツ役を高石あかり、ハーンをトミー・バストウが演じています。小泉八雲というと、耳なし芳一や雪女などの「怪談」が有名なため、幼少期から怪談が大の苦手な私としては、始まる前から警戒（！）していましたが、ドラマを見るほどに主題歌を含めた世界観に興味をわき、さらに高石あかりや吉沢亮の名演技に惹かれ、八雲の「日本の面影」やセツ夫人の「思い出の記」、関連本などを読んでみました。すると、これが予想以上に面白かった。

イギリス人のハーンは幼少期に怪我で左目を失明、生活苦などもあり失意のうちに19歳で単身渡米します。新聞記者、ジャーナリストとして活躍し、「古事記」などを通して日本に興味を持ち、1890年に訪日します。松江中学校の英語教師となり、そこで家政婦として働きにきた小泉セツと出会い結婚します。1896年には日本に帰化し「小泉八雲」と名乗り、同年から東京帝大で英文学を教えます。文学的感性を尊重したことなどから、学生に非常に人気があり、1903年、彼が一片の通知だけで大学から突然解約された際には、学生たちの留任運動が起こったほどでした。

八雲は「怪談」をはじめ、多数の書物で欧米に日本を紹介しました。その作品は、日本の自然や文化を観察し単に記録するだけではなく、日本の地方における伝承や迷信、民間信仰を、怪談好きの妻のセツから聞くなどして「再話」という形式の多数の作品を書き、深い理解と愛情、共感をもって、例えば「日本人の微笑」など、日本文化や日本人の精神の深層まで考察しています。1904年、狭心症発作のため54歳で急逝しましたが、現在も日本と西洋の架け橋となった作家として高く評価されています。それにしても鎖国が終わったばかりの明治初期に、欧米で「古事記」が知られていたことには驚きです。

さて、1903年に英文学者の夏目金之助が2年間のロンドン留学を終えて帰国します。夏目金之助、のちの漱石はロンドン留学中に孤独な異郷の生活もあり、極度の神経衰弱に陥ります。「夏目狂セリ」と日本に知らせが届いたほどで、漱石本人も「倫敦に住み暮らした二年は尤も不愉快の二年なり」と回想しています。彼が帰国したころ明治政府は高給のお雇い外国人に代えて、官費留学から帰った日本人を大学教授など国の要職に就かせていました。不本意にも解任された東京帝大の人気講師の八雲の後任が、そうです！若き日の漱石、夏目金之助でした。

「夏目先生は洋行帰りで気取った髭を蓄えた気障なフロックコート姿で、テキストの講読では学生に発音や文法の誤りを事細かにあげつらう。そのうえ講義は理詰めで一向に楽しむところがない」と、学生から酷評されています。文学者としての八雲を大いに尊敬していた漱石としては、学生に不人気なことは甘受していたようですが、神経衰弱あがりの金之助先生にとって、教師生活はさぞ辛かったでしょう。日本最良の外国人教師の小泉八雲が学生たちに支持され、その後任の洋行帰りの若き秀才、夏目漱石が学生たちから忌避される。二人の異なった和魂洋才ぶり（？）や、あの時代の学生の気質や気性が感じられる面白い逸話だと思います。

ところで、漱石の『夢十夜』の「第三夜」、父親が6歳になる自分の子をおぶって、田圃道を歩いていく話をご存じですか。意識の深層にわだかまる恐怖や不安、原罪意識などを描いたとされる作品で、なんとも気味が悪く背筋がぞっとするような怖い話、怪談です。この作品は、漱石は八雲の作品を英語の原作でいち早く読んでいたこともあり、八雲の「日本海に沿って」のなかの、子捨ての挿話からヒントを得たのではないとも言われています。怪談好きの二人（？）が心の深層でつながっている感じで、これもまた興味深い話です。

さて、セツ夫人の「思い出の記」には、二人の仲睦まじい日常が詳細に描かれています。「明晩散歩致しましょう」「ママさん、病、私から行きました」など、ドラマ同様の会話やエピソードが楽しめます。「ばけばけ」ファンには必読、イチオシの一冊です。

(2月15日)

Information

行事などのお知らせ

第62回地域連携症例検討会

脳神経内科・脳神経外科疾患の
診断と治療の連携

日時：2026年3月18日(水)
18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター

脳神経内科部長 平柳 公利
脳神経外科医師 高橋 健太郎

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

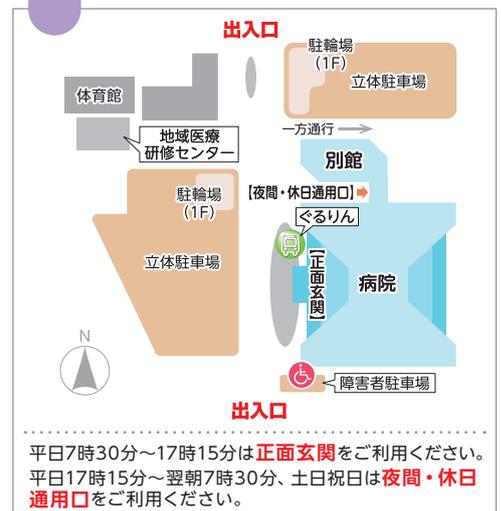
第158回カンサーボード

日時：2026年3月26日(木)
18:00～

診療科：耳鼻咽喉科頭頸部外科
会場：高崎総合医療センター
大会議室

対象：医療従事者
※申し込み不要

高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター